

令和8年度 ひろさきブランド販路開拓補助金

市では、中小企業者等が持つ独自の技術・製品および工芸品の販路拡大、新規需要開拓を促進するために、市内の中小企業者等が国内外の見本市等へ出展する事業を支援します。

対象事業 令和8年度中に国内外で開催される見本市などへ出展する事業

対象者 次のいずれかに該当するもの

- 市内に主たる事業所を有する中小企業者
- 構成員のうち市内に主たる事業所を有する者が過半数である組合または任意団体

対象経費 旅費、出展料、小間装飾費、備品借上料、印刷製本費、運送料、保険料、通訳料、オンラインで開催される展示会に参加するための経費

補助率・補助上限額 対象経費の2分の1に相当する額（海外は50万円、国内は30万円が上限額）

※当該補助金の申請は、1事業者につき年度内1見本市まで。

募集期間 新規事業者＝4月15日(水)から／継続事業者＝5月15日(金)から

※予算が無くなり次第、募集終了となりますのでご了承ください。

制度の概要および交付申請書は市のホームページからダウンロードできます。

産産業育成課物産振興係 (☎ 40-0145)



第一包括わんわんパトロール隊 新規隊員募集

第一包括わんわんパトロール隊とは、犬の散歩をしながら高齢者の見守り活動を行う取り組みです。犬の散歩中の活動のため、負担も少なく、老若男女問わず参加できる活動となっています。



令和8年度の活動の開始にあたり、出発式を行います。隊員が集まり野田地区をゴミ拾いしながらパトロールを行います。興味のある人は飼っている犬の有無に関わらずお気軽にご参加ください。

時 4月18日(土)、午前10時～11時

所 津軽保健生協会館（野田2丁目）駐車場

問 弘前市第一地域包括支援センター (☎ 31-1203、(日)・(祝)を除く午前9時～午後6時)

「弘前市子どもの祭典」実行委員募集

文化の日である11月3日(火)祝日に開催する「第63回弘前市子どもの祭典」で、仲間と協力してイベントの企画・運営をしてみたい中学生・高校生を大募集しています。みんなでアイデアを持ち寄って、ひとつのイベントを作りあげましょう！

所 弘前文化センター（下白銀町）

内 企画会議（月2回程度実施。初回は5月24日(日)予定）、祭典当日の運営、振り返り会

対 市内の中学生・高校生＝20人程度

問 はがき、ファクス、Eメール（住所・氏名〈ふりがな〉・電話番号・学校名と学年・保護者氏名を明記）で、弘前市子どもの活動支援会事務局（中央公民館内）へ／4月30日(木)必着

問 中央公民館（弘前文化センター内、〒036-8356、下白銀町19の4、☎ 33-6561、F 33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、(月)と第3(火)〈いずれも(祝)の場合は翌日〉は休み

「サタデイ☆くらぶ」参加者募集

ひとり親家庭の子どもを対象に、弘前大学の学生サークルを中心としたボランティアによる学習支援を行っています。

時 毎週(土)、午後1時30分～3時30分（休憩含む）
 ※事前体験も可能／実施していない日もありますので、お問い合わせを。

所 ヒロロ（駅前町）3階健康ホール

対 ひとり親家庭の小・中学生など

持 勉強したい教材（宿題、教科書、ワークブックなど）

問 電話、Eメール

問 弘前市母子寡婦福祉会（引間さん、☎ 080-1808-7970、E hirosakisatakura@gmail.com）



ひろさきガイド学校 受講生募集

ひろさきガイド学校では、地域観光の重要な担い手である観光ガイドを育成するためのガイド講座を開催します。初心者から経験者まで、観光客の案内に役立つ知識・スキルの習得など、ガイドの実務経験を積むことができます。観光ガイドを目指す人はぜひご参加ください。

料 一部有料

問 専用フォーム／5月7日(木)まで

※5月22日(金)をめどに受講生決定の通知を行います。

問 ひろさきガイド学校事務局（弘前観光コンベンション協会内、☎ 35-3131、平日の午前9時～午後5時）



河川愛護モニター募集

任期 7月1日から1年間

活動地区 岩木茜橋～清瀬橋区間（岩木川左右岸）

内 巡視月誌の提出（月1回）、岩木川に関する情報提供や異常発見時の通報、関係行事への参加など

対 活動地区付近に住む20歳以上＝1人

報酬 月額4,500円程度

問 郵送（履歴書と「川とのかかわり」について簡単に記述したもの〈任意様式〉を同封）／5月8日(金)必着

問 青森河川国道事務所河川占用調整課

（〒030-0822、青森市中央3丁目20の38、☎ 017-734-4537）



津軽広域連合からのお知らせ

地元の魅力を情報発信！地域資源特派員募集

津軽地域の魅力を写真やイラストで

投稿する人を募集しています。発信は津軽広域連合が行うので、SNSが苦手な人でも大丈夫！特派員に登録して、津軽の「気になる」を教えてください。

対 圏域内(◆)に在住または通勤・通学している人

登録方法 登録申込書に必要事項を記入し、郵送かEメールで送付



特派員について

投稿方法 写真やイラストに簡単なコメントを添えて、郵送かEメールで提出

投稿レポートの公表 提出したものは「地域資源レポート」として、津軽広域連合ホームページ・公式フェイスブック・エックス・インスタグラム・津軽広域連合の広報紙で紹介します。

募集テーマ

- ①あなたのまわりの“季節を感じる”もの
- ②まちで見かけた“時代を感じる”もの
- ③あなたのまちの“奇祭・奇習” など

ひろさきだより 特別企画クイズ 歴史的建造物 #1

「弘前さくらまつり」が開催中！今年は少し足をのばして、弘前公園周辺の歴史的建造物を見てみませんか？今月号では、日本モダニズム建築の旗手といわれる前川國男による建築物2軒を紹介します！

前川國男が市内で手がけた3作目の建築で、国登録有形文化財として登録されています。水平線を協調してモダニズム建築の特徴を示しつつ、目の前に立つ弘前城追手門と呼応するように、2層の深い軒を出し、柱や梁をあらわして意匠的な協調を図ろうとしています。それまでの前川の建築に見られなかった、大庇と呼ばれる深い軒を用いる手法は、東京文化会館をはじめとする後の建物に引き継がれ、外壁のレンガ・ブロックは、「打ち込みタイル」と呼ばれる前川独自の構法へつながっています。



さくらまつり期間中は、屋上を一般開放しています。日本一の桜と岩木山を一望できる絶景のロケーションですので、ぜひお越しください。

弘前市庁舎本館

「津軽の名人・達人バンク」利用者・登録講師募集

イベントなどで講師が必要なとき、

目的に合わせて利用できるように津軽地域のさまざまなジャンルの講師をまとめた「津軽の名人・達人バンク登録者名簿」を作成しています。名簿は津



軽広域連合のホームページからダウンロードでき、どなたでも自由に利用できます。また、圏域内(◆)に住所・活動拠点のある個人や団体で、自分の特技を講師として指導できる人も募集しています。

利用方法 名簿に掲載されている希望する講師の連絡先へ、日程などを直接お問い合わせください。

指導内容一例 体操、伝統工芸（こぎん刺し・津軽塗・金魚ねぶたなど）、クラフト製作、健康づくりの指導、生活に関する豆知識を学ぶ講座など

(◆) 圏域内…弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村

詳細はホームページで確認するか、お問い合わせください。

問 津軽広域連合総務課（ヒロロ3階、〒036-8003、駅前町9の20、☎ 31-1201、E rengou@tsugarukoiki.jp）

今月号から特別企画クイズは、シリーズ方式に！
 4～6月号は「歴史的建造物」がテーマです。
 4・5月号を読んで、6月号のクイズに回答しよう！
 問広聴広報課 (☎ 35-1194)

弘前市立博物館



前川國男が市内で手がけた7作目の建築。市民会館の打放しコンクリートと相対し、打ち込みタイルと深い陰影による造形が美しい建築です。ロビーには、天井まで伸びる大きな窓が設置され、四季折々の公園の風景をソファに腰かけてゆっくり眺めてすごせる空間となっています。1997年には、BELCA賞を市民会館とともに受賞しています。

現在、博物館では特別企画展「ネコライオン - 岩合光昭 写真展 -」を開催中です。4月1日からは、大学生以下の人は市内外問わず観覧料が無料ですので、ぜひさくらまつりと一緒にお楽しみください。

今回紹介した内容がクイズのヒントになるかも！